

さんぽみち



理 念

心のやすらぎを求めて

基本方針

1. 良質の医療サービスを提供します。
人材育成に努め、安全や、人権に配慮した良質な医療を提供します。
2. 精神障害者の社会復帰を促進します。
地域の諸機関、施設等との連携に努め、復職支援等各々の患者様の事情や、要望にあった社会復帰を促進します。
3. 地域の精神医療に貢献します。
精神科医療の地域への広報、啓発を進めるとともに、日常診療や救急診療に幅広く対応し、地域の精神科基幹病院として地域の精神科医療に貢献します。

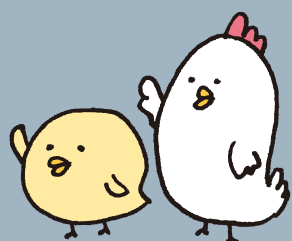
さんぽみち秋号によせて

このたび、10月より事務長を拝命いたしました。地域の皆さまに長く支えていただいていた本院の運営に携わることとなり、あらためて身の引き締まる思いであります。本院は理念として「心のやすらぎをもとめて」を掲げ、患者さまに寄り添い、安心して過ごしていただける医療を大切にしてきました。

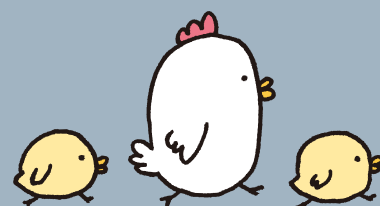
私自身もその思いを胸に、地域医療機関との連携やサービスの向上、職員が気持ちよく働ける環境づくりに取り組んでまいります。皆さまの声を丁寧に向いながら、より信頼される病院へと一歩ずつ進んでいければと願っております。

まだまだ学ぶことばかりですが、誠実に努めてまいりますので、今後ともご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

事務長 石田 賢治



ありチキ 始めました



2026 年 8 月 7 日「有馬病院 夏祭り」にて誕生いたしました。

誕生秘話(?)は…当院 2 大イベント(8 月夏祭り・11 月収穫祭)の打ち合わせで、屋台の提供商品を話し合う際に迷った末に、毎年同じような商品(唐揚げ・焼きそば etc)に決定していました。同じ商品を出すのなら「当院オリジナル商品」を誕生させ、当院イベントでしか食べられない名物を作れば良い!! と思いつき、看護部長・各師長に相談し複数回の試食・激討を経て、「初代 ありチキ」が完成し、当院職員へ試食会&イメージキャラクター募集会を開催して、オリ



オリジナルキャラクター

ジナルキャラクターも決定しパッケージデザインも完成して「夏祭り」にて爆誕させました。「夏祭り」では 200 個完売を目指し販売しましたが、予想を遥かに超える売れ行きで、イベント終了 1 時間弱前には完売しました。当院職員で「ありチキ」を愛し育てていき、どんどん進化させていく予定です! 今後の当院イベントでも販売しますので、お立ち寄りの際は、どうぞ一度食べてみて下さい。今後の「ありチキ」をお楽しみにお待ちください。

栄養科 浦川



看護部だより



7病棟では患者さま同士、空いている時間があれば、将棋や囲碁、オセロや麻雀などを楽しまれる方が多くいらっしゃいました。

しかし、将棋の駒や碁石を口にしてしまう事例があり、一時的にそれらのゲームの貸し出しを控えておりました。ここ最近では、そのようなこともなく「貸出ししても良いのでは……」との声もあり、将棋やオセロなど貸し出したところ、「楽しかった」「またやりたい」との声があがりました。

これを機に長らく使用していなかった麻雀台を掃除してホールに出したところ、「麻雀してもいいの？」と患者さまが集まって来られ、普段からあまり交流の無い、自室で過ごすことが多い方も部屋から出てこれ、「久しぶりにしよか」と楽しまれ、あっという間に時間が過ぎてしまいました。

今後も入院生活が充実するよう工夫し支援していきたいと思います。

リハ室だより

トーンチャイム

病棟 OT やデイケアでは” トーンチャイム “という楽器を使ってプログラムを行うことがあります。

トーンチャイムは筒状のパイプ型をしています。楽器を持ち胸元から前方へ振ると、先端についたハンマーがパイプを叩き音が鳴ります。

振るだけで簡単に柔らかく温かい音が響くため、「癒される」と患者さまや利用者さまにとっても好評です。リハ室に在籍している音楽療法士が演奏法などを考え、みなさまに楽しんで頂けるような活動を提供しています。





コーヒーブレイク



この絵は、パリ市内のセーヌ川沿いの景色を描いたものです。季節は新緑の頃でしょうか。

街路樹の緑が古い建物に映えます。

明るく、この上なく平明で、爽やかで、私の大好きな一枚。

どこか心屈するとき、ぼんやり眺めていると、安心するのです。

この絵の右側、セーヌ河畔にポツポツと描かれている十軒ほどの掘っ立て小屋は、“ブキニスト”と呼ばれている露店の古本屋で、発祥は16世紀といわれ、結構歴史のあるもののようです。

このあたりの古い建物、セーヌ川やシテ島、石畳の道や街路樹と溶け合い、今や世界遺産にも指定されていてパリの風物詩となっています。

(鶏太郎)



<絵のある場所> 有馬病院医局

編集後記

今年も11月14日(土)に、『収穫祭』を開催いたします。

内海弘一郎医師による講演会のほか、ディケア喫茶、作品展示・販売 模擬店(ありチキ、カレー、おしるこ、おにぎりなど)さまざまな企画を準備しております。病院、患者さまに対する理解の一助となればと考えておりますので、みなさまのご来場を心よりお待ちしております。

今後もさんぽみちへのご意見感想をお待ちしております。



令和8年10月 広報委員

医療法人 内海慈仁会

有馬病院

Arima Hospital

〒651-1412 兵庫県西宮市山口町下山口1637-5

TEL 078-904-0721(代)

FAX 078-904-3186

E-mail: arima.hp@nifty.com

HP: <https://www.arimahp.or.jp/>

